

白友会会報

— No.10 —

平成21年3月

西山裕子 城戸滝枝

新会長あいさつ

白友会会長 神谷美佐子



新しい年度を迎え、早くも立春、同窓会会員の皆様にはいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

昨年6月第4回白友会総会を大阪医科大学附属看護専門学校新校舎の講堂で開催いたしました。会員の皆様のお力添えと、多くの方々のご出席により楽しい中にも、厳粛に終了することが出来、役員一同感謝申し上げます。

今回は、役員改選の時期にあたり、会員の皆様方の総意を頂きましたことから、勢川瑠美子前会長より不肖私が新しく会長を務めさせていただくことになりました。出来るだけ会員の皆様の意に添う会でありますよう役員一同励む所存ではございますが、慣れない中不行き届きの点も多いことと思います。どうぞお気付きの際には、ご指導を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

一昨年大阪医科大学は80周年を迎え、高槻の歴史と共に発展してまいりました。しかし、昨今の社会経済の低迷が、私たちを取り巻く医療環境にも大きな影響を齎し、大阪医科大学においても、大きな変革の時期を迎えています。

このような状況の中、卒業生は、変革を「希望」と捉え前向きに頑張っております。私たちの永年の懸案でありました、新学部「保健看護学科」(仮)の開設準備が着々と進んでおり、看護教育環境の醸成の時期が訪れたことに大きな期待と希望を抱いております。このことは、同窓生の皆様の大きなご支援の賜物と感謝申し上げます。

大阪医科大学附属看護専門学校の看護の精神は、後輩へと受け継がれ、優秀な人材が保健・医療・福祉の第一線で活躍しております。多くの卒業生は臨床の看護の現場で、患者中心の質の高い看護を目指し、また、地域医療・看護においてもリーダーシップを発揮し活躍しております。

今後は、国民が自分らしい健康な生活を送るためにも予防医学が重要となってまいります。高槻駅前には、今年6月開設予定であります大阪医科大学健康科学クリニックの準備も進められています。私たちが、今まで培ってきた風土が引き継がれ、地域の皆様方の健康の指導者になれるよう日々研鑽を重ねていくことが重要であると思っています。

最後になりましたが、同窓生の皆様のお一人お一人のご多幸とご健康を祈念し私の挨拶とさせていただきます。



第4回大阪医科大学附属病院看護専門学校白友会総会・懇親会報告

白友会副会長 西山裕子

日、一日ごとに春らしき感じる候となりました。会員の皆様にはお変わりなくお健やかに
お過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年6月14日(土曜日)、第4回大阪医科大学附属看護専門学校白友会総会を開催いたしました。
総会に際しましては、皆様のご支援とご臨席を賜り、大先輩、遠方よりお越し下さった方々を含め、
会員109名のご出席のもと盛会に執り行うことができましたこと厚く御礼申し上げますと共に、
心より感謝申し上げます。

白友会は平成8年に設立総会をいたしましてから4回目の総会となり、卒業生の念願であった
新しい校舎での総会となりました。新校舎建設の折には、前回の総会で承認していただきまして
白友会から800万円のご寄付をいただきました。卒業生の方々、在校生のご父兄からもご理解
いただき、総額3,450万円程のご寄付を頂戴致しました。重ねて心より御礼申し上げます。総会
開催に際して、本来ですと会長の勢川先生がご挨拶なさるところではございましたが、卒業生の
長年の念願であった新校舎の立ち上げ、竣工式を終えた夏に体調を崩されご静養中で、残念なが
ら当日のご出席もかないませんでした。勢川先生が関わられた多くの卒業生の方々には、会報
等を通じてお知らせ申し上げるのが本筋ではございましたが、急な出来事で私どもも心を落ち
着けるのに時間を要し、報告が遅れましたことを心よりお詫び申し上げます。総会議案では、
今後の会の運営に伴って会則の一部変更案を提出させていただき、積極的なご意見ご提案を頂戴し、
今後の役員会での検討議案となりました。(会則 参照) その他の議案に関してはご承認いただき、
無事終了することができました。

総会終了後アトラクションとして、ピエロに扮したおおさわほてる氏によるバルーンアートが
行われました。途中からは参加された諸姉も舞台に上がって共演され、笑いあいの楽しい気分
転換のひと時となりました。

その後、新校舎4階の実習室フロアを宴会場に仕立てて、懇親会を開催いたしました。懐かしい
愛称で呼び合い昔話に花が咲いた会場は、先輩・後輩を超え青春時代にタイムスリップした賑や
かなひとときとなりました。名残尽きない再会は、二次会やクラス会へと引き継がれたようでした。
不行き届きの点多々あり、ご迷惑をおかけしたかと存知ますが、お許し願いたいと存じます。
最後になりましたが、本同窓会が盛会に終了できましたことに改めて深く感謝申し上げますと共に、
会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

第4回同窓会(白友会)総会

日時：平成20年6月14日(土) 13:00~15:00

司会：小牟田美幸

◆ 総会次第 ◆

- 1 開会
- 2 物故者黙祷
- 3 挨拶
白友会副会長・看護専門学校副学校長 西山 裕子
- 4 来賓挨拶
大阪医科大学附属病院 看護部長 神谷美佐子
大阪医科大学附属看護専門学校 学校長 佐野 浩一
- 5 議長団選出
- 6 議事
第一号議案 事業報告 第四号議案 予算
第二号議案 会計報告・会計監査 第五号議案 会則変更
第三号議案 事業計画 第六号議案 役員選出
- 7 新役員紹介・旧役員挨拶
＜ 休 憩 ＞
- 8 講演会
第一部大阪医科大学附属看護専門学校
吹奏楽部有志による演奏
第二部おおさわほてる氏による バルーンアート
- 9 閉会

第一号議案

平成16~19年度 事業報告

- 1 役員会
- 2 第7・8・9号会報発行
- 3 未入会会員へ入会の呼びかけ
- 4 会員住所確認
- 5 第四回総会・懇親会の準備
- 6 母校教育活動への協力
- 7 その他

第二号議案

平成16～19年度 会計報告

16年4月～20年3月まで

1 収入の部

項目	金額	備考
会費	2,900,000	卒業生 (三年課程 201名) (二年課程 82名) 新入会員(7名)
繰越金	10,500,817	15年度繰越
合計	13,400,817	

2 支出の部

項目	金額	備考
事業費	9,489,131	第3回総会報告郵送・第4回総会 白友会会報7・8・9号郵送 新校舎建築のための寄付金(800万)
会議費	302,510	第3回総会・役員会
管理費	7,980	ネームプレート
予備費	129,027	総会写真・弔電(2件)・供花 叙奠お祝い
合計	9,928,648	
繰越金	3,472,169	19年度繰越

平成16～19年度 会計監査

会則27条により平成20年 5月 月 日に会計監査を致しましたので、下記のとおり報告致します。

記

- 1 記録および帳簿が、適性に処理されていたことを認めます。
- 2 銀行預金収支についても、適性に処理されていたことを認めます。

平成20年 5月 月 日

大阪医科大学附属看護専門学校 白友会
会長 勢川 瑠美子 殿大阪医科大学附属看護専門学校 白友会
平成19年度 会計監査宮武 明 監
勢川 瑠美子 印

第三号議案

平成20年～23年 事業計画(案)

- 1 白友会総会・懇親会の開催
- 2 同窓会会報の発行
平成20年度 会報10号
平成21年度 会報11号
平成22年度 会報12号
- 3 母校教育活動への協力
- 4 その他の必要と認めた事業

第四号議案

平成20年～23年度 予算(案)

1 収入の部

項目	金額	備考
繰越金	3,472,169	平成19年度
会費	3,230,000	平成20年度 82名 平成21年度 77名 平成22年度 84名 平成23年度 80名
合計	6,702,169	

2 支出の部

項目	金額	備考
事業費	1,500,000	会報10号・11号・12号発送 第4回総会報告 第5回総会案内
会議費	300,000	第4回総会・役員会
管理費	20,000	備品等
予備費	40,000	慶弔費等
合計	1,860,000	
繰越金	4,842,169	

5号議案：同窓会会則改正

第5号議案 会則改正の提案説明

平成8年の白友会設立時の会員数は1,285名であった。平成7年からは卒業生全員が卒業と同時にほぼ自動的に入会する状況となり、12年を経て現在の会員数は2,365名となっておりほぼ1,000名増加している。同窓会事務局はその任務遂行のために独自の機能として運営していくということが殆どだが、経費等の状況もあり現在は本来業務と兼務して行っている。役員は殆どは附属病院と看護学校の現職であり、病院業務の煩雑化や学生数の増加を受けて、日常業務と合わせての業務遂行には差障りが出てきているというところが正直な状況であり、看護専門学校の事務方にも協力してもらいながら、何とか執行部としての役割を遂行している。現在大きな活動としては総会と毎年1回の会報の発行のみではあるが、卒業生の高齢化は否めない状況であり健康状況変化等で住居変更する人もいる。一方30代までの卒業生は職場の異動、結婚・育児等に伴って住所を度々変更する人も多く、個人情報保護の意識も様々であり、クラス幹事も把握しきれない状況がある。そのため文書の発送ひとつにしても、発送したものが、今回の案内状では350通余り宛先不明で返送され、その対応に追われている。また予定段階ではあるが、4年制大学へ移行がスムーズに進むと平成22年開設予定であり、看護専門学校としては来年度の新入生が最後の入学生となり、平成24年3月には看護専門学校としては閉校の運びになるかと思われる。大学化は3学共同の新学部ということもあり、同窓会をこのままの形で継続することはできないと考えられる。その後の同窓会運営に関しては4年後の総会で審議することになるが、将来的なことも見込みできるだけシンプルに組織化し、運営がスムーズに行くようにしておく必要があると考える。このことをご理解いただき審議いただきたい。

大阪医科大学附属看護専門学校同窓会会則 改正

現 行	改 定
<p>名称及び事務局</p> <p>第1条 本会は大阪医科大学附属看護専門学校同窓会白友会と称する。</p> <p>第2条 本会は事務局を大阪医科大学附属看護専門学校におく。 〒569-0096 大阪府高槻市八丁畷町3番3号 ☎ 072-684-0871</p> <p>目 的</p> <p>第3条 本会は会員相互の親睦を図り、母校の発展を後援することを目的とする。</p> <p>事 業</p> <p>第4条 本会は、前条の目的を達するため、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 総会・親睦会などの開催 2) 同窓会会報の発行 3) 母校教育活動への協力 4) その他必要と認める事業 <p>会 員</p> <p>第5条 本会は次の会員をもって組織するものとし、本会則施行後の卒業生は母校卒業と同時に会員となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 正 会 員：大阪医科大学附属看護専門学校卒業生 2) 特別会員：大阪医科大学附属看護専門学校現旧教職員、並びに役員会が相当と認めた者で本会の主旨に賛同し入会を希望する者。 <p>役 員</p> <p>第6条 本会に次の役員を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 会 長・・・・・・・・1名 2) 副 会 長・・・・・・・・1名 3) 書 記・・・・・・・・2名 4) 会 計・・・・・・・・2名 5) 会計監査・・・・・・・・2名 6) 常任幹事・・・・・・・・6名 <p>役員任期・選出</p> <p>第7条 本会の役員任期および選出については、次の通りとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 本会の役員の任期は4年として再選は妨げない。 2) 役員は総会において、互選によって選ばれる。 3) 役員に欠員が生じた場合は役員会に一任する。その場合の任期は、前任者の残任期間とする。 <p>役員任務</p> <p>第8条 本会の役員の任務は、次の通りとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 会 長・・・・・・本会を代表し会務を総治する。 2) 副 会 長・・・・・・会長を補佐し会長の事故ある時は、その業務を代行する。 3) 書 記・・・・・・役員会および総会の議事録を作成する。 4) 会 計・・・・・・会費の出納および口座管理し、総会において報告する。 5) 会計監査・・・・・・会計の監査を行い、総会において報告する。 6) 常任幹事・・・・・・役員会に出席して本会の運営について協議する。 	<p>〒569-0095 大阪府高槻市八丁西町7番6号</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) 特別会員：大阪医科大学附属看護専門学校現旧教職員、並びに役員会が相当と認めた者。 <u>下線部分削除</u> 3) 名誉会員：本会が相当と認めた者を総会の決議を経て名誉会員とする。 4) 顧問：本会に特に功勞のあつた者を、総会の決議を経て顧問として若干名おく。 <p>6) 削除</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 本会の役員の任務は2年として再任は妨げない。 <u>但し、連続して4年を超えることはできない。</u> 2) 役員は<u>常任幹事が選出する。</u> <ol style="list-style-type: none"> 2) 副会長・・・・・・会長を補佐し会長が職務遂行が困難となつた時会長が欠けた時は、その業務を代行する。 <p>6) 削除</p>

役員会

- 第9条 役員会は、役員全てをもって構成し会長の諮問事項を審議する。
- 第10条 役員会は会長の招集により年1回開く。但し、会長が必要と認めた時にも開くことができる。
- 第11条 役員会は、役員半数以上の出席をもって成立する。
- 第12条 役員会の議決は、出席者の過半数の賛成をもって決議する。

幹事

- 第13条 卒業生の各クラス毎に一名ずつ幹事を選出し、幹事は事務局と会員との連絡を掌る。
- 第14条 幹事の中から、各課程別に一名ずつ常任幹事を選出する。
- 第15条 会長は、必要に応じて幹事会を開催することができる。

顧問

- 第16条 旧校長または本会に特に功労のあった者を、総会の議を経て顧問として若干名おく。
- 第17条 顧問は、重要会務の諮問に応じて役員会に出席して意見を述べるができる。

名誉会長

- 第18条 現職の学校長を名誉会長として任命する。
- 第19条 名誉会長は、重要会務の諮問に応じ役員会に出席して意見を述べるができる。

総会

- 第20条 総会は原則として4年毎に開催する。但し、会長が必要と認めた場合は臨時総会を開くことができる。
- 第21条 総会は、委任状を含む全正会員の1/5をもって成立する。
- 第22条 総会の議決は、出席正会員の過半数の賛成をもって決議する。
- 第23条 本会は臨時総会開催不可能な場合、役員会にその議決権を委任する。

会計

- 第24条 本会の経費は会費および寄付金をもってこれに充てる。
- 第25条 正会員は終身会費として10,000円を入会と同時に納入する。また、必要に応じて臨時会費を徴収することができる。
- 第26条 本会の会計年度は、4月1日に始まり翌3月末日に終了する。
- 第27条 本会の年度毎の予算案および収支決算報告は、役員会の承認を得なければならない。

その他

- 第28条 本会の主催する講演会等の事業の際には、役員会の承認を得て会員以外の参加も認めるものとする。
- 第29条 本会則の改廃は、役員会の原案を作成し総会において承認を得なければならない。

幹事および常任幹事

- 第14条 幹事会において幹事の中から、4名常任幹事を選出する。
2. 常任幹事の任期は4年とする。

移項 (会員 第5条 4)

第16条 削除

第17条 削除

移項 (会員 第5条 3)

第18条 削除

第19条 削除

附則 この会則は、平成8年6月1日から施行する。

附則 この改正は、平成16年6月1日から施行する。

附則 この改正は、平成20年6月14日から施行する。

新役員紹介 (平成20~21年度)

役名	氏名 (卒業課程・回生)	
会長 (1)	神谷 美佐子 (看護二年課程定時制 5回生)	
副会長 (1)	西山 裕子 (看護二年課程定時制 9回生)	
書記 (2)	豊田 瑞恵 (看護二年課程定時制 12回生)	守本 俊子 (看護三年課程 3回生)
会計 (2)	城戸 滝枝 (看護二年課程定時制 4回生)	小野 恵美子 (看護二年課程定時制 18回生)
会計監査 (2)	宮武 明 (看護二年課程全日制 2回生)	服部 誠子 (看護二年課程定時制 5回生)
常任幹事 (4)	紙谷 信子 (准看護学校 13回生)	森山 幸子 (看護二年課程定時制 14回生)
	小牟田 美幸 (看護二年課程全日制 13回生)	佐藤 真由美 (看護三年課程 1回生)

♪ 講 演 会 ♪

第一部 大阪医科大学附属看護専門学校 吹奏楽部有志による演奏

新校舎が完成した年に入学した学生の中で、高校時代に吹奏楽部で熱心に活躍していた者が集まり、自主的にスタートした吹奏楽部です。この日のために、授業が始まる前の朝練習・授業が終了後の課外練習に励んでまいりました。5月の学校祭、12月のクリスマスコンサートでは近隣のお子様から高齢の方まで楽しみに来校していただいております。



第二部 おおさわほてる氏によるバルーンアートプロフィール

その名のとおり、ホテルマン出身の芸人



バルーンアートって？
ほそなが〜いバルーンがあっ！という間にかわいい動物やお花に大変身！
そのスピードにはみとれます。

同窓会 (白友会) 懇親会

時間：15:30~17:30
司会：横山幸子・守本俊子

◆ 懇親会次第 ◆

- 1 開 会
- 2 挨拶・乾杯 宮武 明
- 3 祝電披露
- 4 フリータイム
- 5 閉 会



白友会の皆さまには、ご健勝のこととお慶び申し上げます。大阪医科大学附属病院は、先輩の皆さまが大切に築いてこられました「患者中心の看護」を基盤として、医療・看護の資質向上に日々努力しております。

しかし近年の医療を取り巻く環境は著しく変化し、高度医療の進展、在院日数の短縮、社会の医療者に対するニーズの多様化など急激な変化を遂げています。その中で特に医療安全対策については、職員一丸となって取り組んでおります。

大阪医科大学附属病院は地域に密着した病院として地域医療施設との連携を重視し、急性期医療を終えた患者さまが安心して在宅での療養ができるように、がん看護専門看護師や各分野の認定看護師達の療養指導などの充実を図り、看護の専門性を発揮しております。

継続教育におきましては、「新人看護職員臨床能力向上推進事業」の認定施設として、新人教育をはじめ、看護師長までステップアップできる教育体制を整え、その中で院内・院外での研究発表も活発に行い、看護の資質向上に努めております。



また地域社会の人々が健康に関心を持ち、生活習慣病の予防や、疾病をもった人々が少しでも不安感を軽減し、安心な社会生活が送れるように、病院フェア・市民公開講座での看護相談、高槻祭への参加など、市民の人々との交流を積極的に行っております。

今後もさらに、大阪医科大学附属病院看護部が社会の中で、看護の役割をよりいっそう発揮できるよう努力をして参りたいと思います。

会員の皆さまにおきましては、今後とも暖かいご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。



特別講義 - ようこそ先輩 -



第5回 平成19年11月21日

「人生に無駄はなく
経験は財産なり」

昭和45年度卒業 中谷 茂子

大阪医科大学附属病院外科病棟・手術室・ICUの経験から縁あって、三島救命救急センターに18年間勤務、また4年前から急性期から在宅までの地域医療を実践している(医)マックシール異病院に副院長として勤務しています。このような経験を下に後輩の看護学生の皆様にお話をさせていただき感謝しています。救急医療では突然発症した急激な病態変化への看護対応や、突然の肉親の死を迎える家族看護の重要さを学びました。また、異病院では介護から在宅までのサポートの大切さをあらためて認識しています。どのような場面でも看護の基本姿勢は変わることなく、個々の患者様の安心と信頼の下にチームとしての医療・介護を担う看護提供が出来ることが大切です。そのためには今の看護専門学校での学びが皆様の糧となると確信しています。学生の皆様の生き活きとした瞳に出会え、私が活力をいただきました。皆様のこれからの活躍を期待しております。



第6回 平成20年11月19日

「共に支え合う看護の魅力」

大阪医科大学附属病院
皮膚・排泄ケア認定看護師 池 智代

今回、「共に支え合う看護の魅力」と題して講演させていただきました。認定看護師になるまでを振り返り、看護にやりがいを持ち、専門的な知識、技術を生かした看護ができるのは、今まで巡り合った友達、同僚、先輩、上司、患者様、ご家族との出会いがあり、共に支え合う看護の魅力があったからだ実感しており、そのことを伝えました。

学生の皆様には、看護のやりがいや魅力と共に、看護師になってからも目標や夢に向かって進むことの大切さを感じていただけたようでした。これからも人との出会いや巡り合いを大切にして、共に支え合う看護をしていきたいと思っております。

学生の皆様、諸先生方のますますのご発展を祈念しております。

新入会員紹介

新入会者6名

二年課程 57年度卒業 西島 千賀
 59年度卒業 岸川 佳江・芝 華津美・浜田 清美・高橋 由美
 60年度卒業 吉崎 京子

卒業生 (23回生・24回生)

23回生 (80名)			24回生 (80名)		
有本 佳代	名井 敦志	池 哥奈	足立 絵美	井上加奈恵	井上由果梨
石黒あづさ	安西美由紀	今堀 恵	井辻麻里子	上田裕紀子	宇賀野真希
井村 侑加	一色 香澄	牛村まどか	岩本 千聡	大塚まり恵	大塚 悠可
卜部由佳里	入江 美希	枝 知恵子	大塚 愛美	岡崎加奈子	岡田 志穂
大谷こころ	江口 朝子	大本 真琴	大槻 香澄	岡田 真弓	岡本 有未
岡田 恵	大西 美香	小澤 雅美	岡田 麻美	梶原 千佳	金本 繭子
尾上 静佳	荻野 清香	梶田 亜衣	陰山 理菜	川畑 麻衣	北川しずか
加藤 亜季	柿花 知佳	工藤 智誘	河井絵実加	久保 有聖	小西 可純
黒川 亜弥	北本 恵梨	小門 静香	木村 友香	斉藤 恵美	坂本 亜耶
児島夕佳里	迎田 彩	斉藤 麻子	斉藤 博美	迫田あい子	佐藤 舞
小西 佐和	小濱 悠	塩谷加奈子	坂本 麻友	三田 茉有	清水 麻衣
佐野 裕菜	澤崎 友哉	白坂 文映	澤村 綾菜	杉本 智子	関口 珠未
島村 真由	庄司 純子	須田 愛美	高見 優美	滝 結実	達富 貴絵
神保亜樹子	杉原 麻維	滝本 恵	田邊 優子	谷 有香里	田原 侑子
大門寿美代	高谷 美貴	徳田まゆみ	月本 千尋	土田知衣美	利岡 祐衣
田中 亜衣	月山 聡子	中村 尚美	中井 真央	長屋 慶子	新居田郁美
中尾はるか	中北 有美	登尾 麻衣	西村 友美	野川 晶子	野瀬 留里
中村 仁美	野口 未来	濱手 佐織	野間 千尋	橋口 梢	長谷川千賀
長谷 暁美	濱田 由佳	平原由喜枝	畠 麻衣香	平山奈津美	夫 希望
春田 裕希	平井 貴子	古屋はるか	堀川 紗代	増田乃梨恵	榎本 祐里
藤井友里恵	藤本 祐美	松原 里圭	松井友里奈	松崎 宏美	松蘭 枝里
牧 美江	松岡 祐未	宮崎 嘉子	松田 大樹	松本 光布	三木 文江
松村 摩香	光永 香梨	村田 理佳	光吉 佐織	室津 多希	森川 綾乃
宮澤 麻美	村上 薫	安田 裕美	安井 美穂	山下理恵子	山本さゆり
森村 友貴	諸岡 晴奈	吉藤 薫子	山本 真樹	湯浅 志織	吉田 恵
山中 由貴	善積由佳理	和田佳奈絵	和田 典子	渡邊 千紘	有馬 詩織
若林 知佐	若山 未希		安藤 晶代	池辺 諒	

訃報

高橋 正子様
 (村上)
 准看護婦学校 昭和43年度卒業 14回生

小林レイ子様
 (根本)
 准看護婦学校 昭和29年度卒業 1回生

内倉 清子様
 准看護婦学校 昭和43年度卒業 14回生
 二年課程定時制 昭和49年度卒業 8回生

久保倭文子様
 旧制護婦学校 昭和16年度卒業 12回生
 産婆講習生 昭和17年度卒業 8回生

齊藤美智子様
 (森本)
 二年課程全日制 平成5年度卒業 25回生

謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

桜の花が春到来を感じさせる季節となり、今年も80名が巣立っていきました。
 急激な少子高齢化の進展、医療技術の進歩等、看護を取り巻く環境の変化に伴い、看護の質の向上を果たすために教育内容の充実を図り、学生の看護実践能力を強化するために、21年度入学生より統合分野が新設され、3000時間以上の講義・実習を行うものとするカリキュラムが改正されました。看護教育に携わる私たちも、良職業人を育てるという目標に向けて、今以上に努力していきたいと考えています。
 会報10号発行にあたり、皆様からご協力いただきありがとうございました。学校や病院の活動をお伝えすることが、白友会の繋がりを深めることの一助になれば幸いです。今後も親しまれる会報作成に努力したいと考えていますので、皆様からのご意見・ご投稿をお持ちしております。

第4回学校祭(白友祭)開催のお知らせ

テーマ：手と手をつないで広げよう ～地域と看護で笑顔の輪～
 日時：平成21年5月9日(土曜日) 10:00～16:00
 場所：看護専門学校

・模擬店 ・バザー ・演奏会などのプログラムを多数予定しています。
 同級生と一緒にご参加ください。お越しをお待ちしています。

☆白友会ホームページへのご案内 看護専門学校ではホームページの中で、学校の案内や学校の状況などタイムリーに情報をお伝えしています。白友会のページも掲載していますので、是非ご覧ください。

白友会のアドレス <http://www.osaka-med.ac.jp/deps/kango/uc.html>